

Teledyne e2v と Yumain、マシンビジョン向けに AI ベースのイメージングソリューションを協働で創出

2021年3月2日、フランス、グルノーブル — Teledyne Technologies (NYSE: TDY) の傘下であり、イメージングソリューションの世界的なイノベーターである Teledyne e2v は、新しいテクノロジー、および [Yumain](#) (フランス、ディジョン) との産業的協働を発表します。Yumain は、産業用途の幅広い範囲を網羅している、AI ビジョンの先端ソリューションプロバイダーです。同社との協働により、産業用途でのイノベーションを実現する、最先端を行くバイオインスパイアードのビジョンソリューションを開発します。

産業用 AI の出現は近年、従来のルールベースの手法を上回るメリットを急速に実現しています。従来の手法は、不規則で複雑な表面（ヘアライン加工アルミニウム、木材など）といった、検査対象のばらつきが大きい用途には不向きであることが明らかになっています。AI に秘められた可能性はまだまだ十分に生かされておらず、AI が世界的な規模で採用されるためには、設定とトレーニングが容易で、数分以内にユーザーによって（AI の専門家を必要とせず）最適化でき、安定した結果を提供し、柔軟に適用でき、セキュリティ保護され、低電力でなければなりません。Teledyne e2v と Yumain は、こうした挑戦に協力して対処するためのイノベーションにおいて重要なブレークスルーを開発し、AI を一段と利用しやすくし、AI の進展を次の段階へと進める計画です。

Teledyne e2v の市場開発の担当部長である Vincent Hector は、「この革新的なプロジェクトで、Yumain とともに協働できることに胸を躍らせています。当社のイメージセンサーに関する能力と、Yumain のカスタマイズされた AI に関する専門的技術を組み合わせることにより、産業用途の顧客にとって容易に利用でき、そうした用途で真のメリットが得られる AI ベースのビジョンソリューションを開発できるようになります。」と語りました。

Yumain の社長である Marc Benoit 氏は、次のようにコメントしました。「現在のエッジ AI は、機械学習モデルの最適化とクラウドから継承した算定方法で構成されています。当社はこの分野で 10 年の経験があり、それらの経験は、工場や生産ラインの制約に対して、AI の代替実装が適しており、スケーラブルである可能性があることを示しています。イメージセンサーの設計と生産に関する Teledyne e2v の専門技術は、斬新な発想を実現する上で最も重要です。このイニシアチブは、当社にとって、また当社の潜在能力を投資家に強調する点で重要な里程碑です。」

報道関係者向けのお問い合わせ先：

yuki.chan@teledyne.com | + 852 3679 3652